

共感的な理解や態度から始まるケア

～ 身体拘束・虐待を防止する ～

現場でのあるある・・・

例えば、「ちょっと待って」や「立たないで」などなど・・・その“あるある”は、身体拘束・虐待と隣り合わせでもあります。

では、そのような状況になる前にできること・・・それは、自分の気持ちを整理し、共感的な理解を示した態度や姿勢です。そこから得たものをケアに繋げることで、現場あるあるを少しでも解決するため、そして身体拘束・虐待防止のヒントを得ませんか。

1. 主催 一般社団法人 鹿児島県介護福祉士会
2. 日時 令和3年12月8日(水) 9:30～16:00 (9:00 から受付)
3. 会場 鹿児島県社会福祉センター(鹿児島市鴨池新町 1-7)
または、オンライン参加(Zoom)
4. 講師 齊藤 浩二 氏

【 鹿児島県介護福祉士会 / 陽明会 下田温泉の郷 部長 / 認知症介護指導者 / 米国・日本NLP協会認定プラクティショナー・LABプロファイルプラクティショナー 】

心理学などを取り入れたコミュニケーション技術を学び、県内(離島含む)及び全国主要都市(東京・大阪・名古屋・福岡等)で介護関係者のコミュニケーション研修講師に招かれるなど、その経験と実績は豊富。

また元大手航空会社 CA トレーナーの同僚とともに、接遇を含めた人材育成に取り組んできた実績を持つ。現在、介護現場に携わりながら当会でも活動中。

5. 参加費 会員・・・4,500円 賛助会員・・・5,500円 一般・・・6,500円
6. 申込方法 申込用紙に必要事項をご記入いただき、FAX または郵送にて鹿児島県介護福祉士会 事務局までお申し込みください。
7. 定員 40名程度(先着順とし、定員になり次第締め切りをいたします。)
オンライン参加の方は、定員はございません。
8. 申込締切 令和3年11月22日(月)
9. その他 随時、参加決定通知を郵送いたします。参加費については、参加決定通知に払込用紙を同封いたします。